

平成 27 年 7 月 22 日

各 位

社 名 グローバルアジアホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 楊 晶
(JASDAQ・コード 3587)
問合せ先 取締役 中杉 大陸
TEL 03-6435-7800 (代表)

(訂正)第三者割当による優先株式の発行及び定款の一部変更に関するお知らせ

当社が、平成 27 年 7 月 18 日に開示した「第三者割当による優先株式の発行及び定款の一部変更に関するお知らせ」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正前】

2. 募集の目的及び理由

(1) 募集の目的

当社は、過去実施された投資の失敗や、社内不祥事等による負の遺産の整理のため、訴訟可能性のある債務については、訴訟損失引当金の計上、回収可能性の低い債権については、貸倒引当金の計上など、平成 27 年 3 月期連結会計年度において、営業損失 490 百万円、純損失 1,678 百万円を計上した結果、946 百万円の債務超過状態にあります。また営業キャッシュ・フローも数期にわたりマイナス状況が継続しており、継続企業の前提に重要な懸念を生じさせる状況が続いています。こうした状況を解消して、平成 28 年 3 月期連結会計期間において、営業キャッシュ・フローまたは営業損益の面からの上場廃止を回避するためには、債務超過の解消はもとより、ホールディングス(持株会社)の固定費部分(人件費、家賃その他の事務運営費等)を超える営業利益を確保できる事業を営むことが必須となります。これまでに蓄積したノウハウを持つ食品事業やデジタルメディアマーケティングを核としてシナジーのある事業を追求する一方で、投資採算性に焦点を当て、全くの新規分野の新規事業にも進出するなど選択と集中に注力した資金投下を実行します。一方、当社は平成 27 年 1 月 27 日付「第三者委員会報告書に関するお知らせ」及び平成 27 年 2 月 9 日付「第三者委員会の追加報告書に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社の内部統制及びコーポレートガバナンスが機能していなかったという指摘を受けております。平成 27 年 3 月 4 日付「第三者委員会報告書に基づく再発防止策について」にて公表いたしましたとおり、取締役 6 人(平成 27 年 6 月 29 日定時総会から 6 人へ 2 人増員)・監査役 5 人(当社に対応できる人選に手間取り、遅れていますが、次回開催の臨時株主総会において社外監査役 3 名の選任を付議し、5 人体制を予定)なども実現化過程にあります。即ち、募集の目的は、債務超過の解消並びに既存事業

と関連する事業および新規業務分野への投資を行うことにより、上場廃止基準への抵触回避と黒字化をはかることであります。

【訂正後】

2. 募集の目的及び理由

(1) 募集の目的

当社は、過去実施された投資の失敗や、社内不祥事等による負の遺産の整理のため、訴訟可能性のある債務については、訴訟損失引当金の計上、回収可能性の低い債権については、貸倒引当金の計上など、平成 27 年 3 月期連結会計年度において、営業損失 490 百万円、純損失 1,678 百万円を計上した結果、964 百万円の債務超過状態にあります。また営業キャッシュ・フローも数期にわたりマイナス状況が継続しており、継続企業の前提に重要な懸念を生じさせる状況が続いています。こうした状況を解消して、平成 28 年 3 月期連結会計期間において、営業キャッシュ・フローまたは営業損益の面からの上場廃止を回避するためには、債務超過の解消はもとより、ホールディングス（持株会社）の固定費部分（人件費、家賃その他の事務運営費等）を超える営業利益を確保できる事業を営むことが必須となります。これまでに蓄積したノウハウを持つ食品事業やデジタルメディアマーケティングを核としてシナジーのある事業を追求する一方で、投資採算性に焦点を当てて、全くの新規分野の新規事業にも進出するなど選択と集中に注力した資金投下を実行します。一方、当社は平成 27 年 1 月 27 日付「第三者委員会報告書に関するお知らせ」及び平成 27 年 2 月 9 日付「第三者委員会の追加報告書に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社の内部統制及びコーポレートガバナンスが機能していなかったという指摘を受けております。平成 27 年 3 月 4 日付「第三者委員会報告書に基づく再発防止策について」にて公表いたしましたとおり、取締役 6 人（平成 27 年 6 月 29 日定時総会から 6 人へ 2 人増員）・監査役 5 人（当社に対応できる人選に手間取り、遅れていますが、次回開催の臨時株主総会において社外監査役 3 名の選任を付議し、5 人体制を予定）なども実現化過程にあります。即ち、募集の目的は、債務超過の解消並びに既存事業と関連する事業および新規業務分野への投資を行うことにより、上場廃止基準への抵触回避と黒字化をはかることであります。

【訂正前】

(6) 債務超過解消の必要性

前述のとおり、当社グループは、平成 27 年 3 月期第 1 四半期末において 388 百万円の債務超過に陥り、平成 27 年 3 月期連結会計年度においても 946 百万円の債務超過の状況が継続しており、平成 27 年 6 月 30 日付で猶予期間入り銘柄に指定されてます。債務超過の状況が 2 期連続して継続しますと上場廃止基準に抵触します。従いまして、当該状況を早急に解消し既存株主様を安心させることが必要と考えております。万が一、上場廃止となれば、取引先の当社グループに対する信用力の評価は極めて厳しいものとなり、取引拒絶等のリスクが顕在化し倒産に至る可能性があるところであり、また、既存株主様にとっても上場廃止は最大の株主利益の毀損となります。

本件第三者割当は、債務超過の解消のみを企図して実施するものではありませんが、将来の投資資金を確保するために大幅に資本を増強するため、結果として期末時点で債務超過は解消する見込みとなります。

【訂正後】

(6) 債務超過解消の必要性

前述のとおり、当社グループは、平成 27 年 3 月期第 1 四半期末において 388 百万円の債務超過に陥り、平成 27 年 3 月期連結会計年度においても 964 百万円の債務超過の状況が継続しており、平成 27 年 6 月 30 日付で猶予期間入り銘柄に指定されてます。債務超過の状況が 2 期連続して継続しますと上場廃止基準に抵触します。従いまして、当該状況を早急に解消し既存株主様を安心させることが必要と考えております。万が一、上場廃止となれば、取引先の当社グループに対する信用力の評価は極めて厳しいものとなり、取引拒絶等のリスクが顕在化し倒産に至る可能性があるところであります。また、既存株主様にとっても上場廃止は最大の株主利益の毀損となります。

本件第三者割当は、債務超過の解消のみを企図して実施するものではありませんが、将来の投資資金を確保するために大幅に資本を増強するため、結果として期末時点で債務超過は解消する見込みとなります。

【訂正前】

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

① 名称	Shanghai Hugel Leaf Investments Holding Co., Ltd	
② 所在地	OMC Cambers, Wickhams Cay 1, Road Town, Tortola, British Virgin Islands	
③ 代表者の役職・氏名	CEO SHEN PEIJIN	
④ 事業内容	投資業	
⑤ 資本金	10,000US ドル	
⑥ 設立年月日	2013 年 10 月 31 日	
⑦ 発行済株式数	10,000 株	
⑧ 主要取引銀行	CITIBANK (HONG KONG)	
⑨ 大株主及び持株比率	SHEN PEIJIN 52%、SUN WEI 16%、WANG RONGKUI 1%、YE QIPING 16%	
⑩ 当事会社間の関係	資本関係	割当予定先は、HAITONG INTERNATIONAL SECURITIES COMPANY LIMITED (カストディアンである香港の証券会社) を通じて、当社の普通株式 3,960,100 株 (当社の発行済株式総数の 7.76%) を保有しています。

	人 的 関 係	平成 26 年 6 月 27 日より、割当先の CEO である SHEN PEI JIN (潘培今) 氏が、当社の代表取締役会長を兼任しております。平成 27 年 6 月 29 日より、割当先の COO である SUN WEI (孫巍) 氏および WANG RONG KUI (王荣奎) 氏が、当社の取締役を兼任しております。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

【訂正後】

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

①名称	Shanghai Hugel leaf Investments Holding Co., Ltd	
②所在地	OMC Cambers, Wickhams Cay1, Road Town, Tortola, British Virgin Islands	
③代表者の役職・氏名	CEO SHEN PEIJIN	
④事業内容	投資業	
⑤資本金	10,000US ドル	
⑥設立年月日	2013 年 10 月 31 日	
⑦発行済株式数	10,000 株	
⑧主要取引銀行	CITIBANK (HONG KONG)	
⑨大株主及び持株比率	SHEN PEIJIN 52%、SUN WEI 16%、WANG RONGKUI 16%、YE QIPING 16%	
⑩当事会社間の関係	資 本 関 係	割当予定先は、HAITONG INTERNATIONAL SECURITIES COMPANY LIMITED (カストディアンである香港の証券会社) を通じて、当社の普通株式 3,960,100 株 (当社の発行済株式総数の 7.76%) を保有しています。

	人 的 関 係	平成 27 年 5 月 19 日より、割当先の CEO である SHEN PEI JIN (潘培今) 氏が、当社の代表取締役会長を兼任しております。平成 27 年 6 月 29 日より、割当先の COO である SUN WEI (孫巍) 氏および WANG RONG KUI (王榮奎) 氏が、当社の取締役を兼任しております。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

以上